平 成 29年 度　事 業 計 画 書

特定非営利活動法人　ひらかた環境ネットワーク会議

【１】事業の実施方針

今年度は、新しい部会が発足し、複数の新たな事業がスタートします。まず、当団体発足以来、主要部会として活発な活動を続けてきた「環境教育サポート部会」が、２つに分かれ再スタートすることとなりました。出前授業の実施・担い手養成等を行う「環境教育部会」と　学校版環境マネジメントシステム（S-EMS）の支援を行う「S-EMS支援プロジェクトチーム」の２つに分かれ再スタートします。それぞれの活動に特化し、スリムな体制になることにより、より敏速で内容の濃い活動ができることを期待しています。また今年度の新たな事業として、①「ごみ減量アイデアコンテスト」②「ピコ水力発電所」の常設検討プロジェクト③「まちづくり講座」の３つです。①は温暖化対策推進事業の一つであるゴミ減量推進事業として取組みます。②は自然エネルギー部会事業で、10年の間その役割を大いに果たした「おひさま発電所」に代わり、「小水力発電」という自然エネルギー発電の可能性についての意識啓発推進のため、市民の目にふれる場所での設置を目指すものです。③はまちづくり部会事業で、「特色ある枚方のまちづくり」を目指すことを目的とした事業です。また、公共交通部会には、昨年「わがまちキャンパス事業」リニューアルされた「交通すごろく」を活用した環境教育の実施が期待されます。

一方、組織的には、新規会員は増えているものの、旧会員の自然脱会があり、相変わらず会員の減少が続いている状態で、財政面も補助金の減額や、会費収入の伸び悩み等があり、常勤職員の設置には遠く及ばず、脆弱さは変わっていないのが現状です。どちらも課題として常に認識し考えていかなければならないと思っています。

【２】事業の実施に関する事項

１．特定非営利活動に係る事業

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
1	温暖化対策事業	(1)「我が家のエコノート」普及事業	省エネ意識の向上を図ると共に、数値としてCO2の排出量を把握する手立てとするため、環境家計簿「我が家のエコノート」を継続実施する。 また今年度も、参加者に対し電気・ガス・水道の使用状況についてのコメントを付けて返却すると共に、1年間(4回連続して)取り組んだ参加者に対しては、使用量をグラフ化したものも添付することで、自身のエネルギー消費状況を知り、見つめなおすきっかけにしてもらう。 併せて取り組みへの励みとなるよう節電コンテストを実施し、省エネ意欲の向上にに繋げたい。	4月1日～3月31日	枚方市全域	運営委員会	市民・事業者	￥733,940 (補助金、協賛金等)	￥733,940 (印刷費、景品代、送料等)
		(2)省エネコンテスト実施事業		7月～9月					
		(3)ごみ減量推進事業	平成11年に「焼却ごみ半減」が掲げられたが、ここ5年間は30%減にとどまっている。この現状を踏まえ、家庭ごみの減量を推進するため、「ごみ減量アイデアコンテスト」をはじめとする啓発事業に取り組み、ごみ減量の推進を図る。	7月～11月					
		(4)ライトダウンキャンペーン実施事業	温暖化対策事業の一環として、枚方市の取り組みと連動して行い、会員や市民に広く取り組みを呼びかける。	6月～8月					

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
2	環境講座開催事業	(1)自然エネルギー学校2017の開講事業	従来の再生可能エネルギーの普及について、現状を知ってもらえるような内容に加え、新事業である市内常設ピコ水力発電装置を絡ませた講座を予定。	8月～10月	市内及び周辺	自然エネルギー部会	市民	¥255,650（補助金、受講料等）	¥98,750（印刷費、講師料等）
		(2)環境活動スターター講座の開講事業	環境活動に少しでも関心をもってもらうきっかけとなる講座として、一般の人が参加しやすい内容で開講する。	6月～3月	市内及び環境情報コーナー・環境保全研修室	各部会・事務局			¥115,000（印刷費、講師料、材料費等）
		(3)環境教育担い手育成講座「くらわんか塾」開講事業	出前授業の担い手育成を目的に開講する。近年減少している新規参加者を増やすため、今年は参加しやすいよう日程を2日間に絞り、また、興味を惹きやすい見学会なども併設し開講する。	7月	市内及び環境保全研修室	環境教育部会			¥21,900（印刷費、講師料等）
		(4)環境ミニ講座開講事業	「普段の暮らしの中のエコを考える」ことをテーマとして、暮らしに役立つ講座を中心に開講する。	6月～2月	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局			¥20,000（材料費、印刷費）
3	中間支援事業	(1)環境団体活動交流事業	枚方市内および周辺の環境に関わる団体や事業者等との連携を活発にする事業である。具体的には、エコフォーラムでのブース出展依頼、他団体イベントでの出前授業等を中心に行う。	4月1日～3月31日	市内各公共施設及び市内各所	事務局	市民・団体・事業者	¥140,750（補助金、会費等）	¥140,750（印刷費、通信運搬費等）
		(2)環境団体活動支援事業	「環境活動における相談の受付・提案」「レンタサイクル事業支援」「チラシ・ポスター等の製作支援」を行う。 また、昨年度後半、休止していた「エコキャップ回収」も再開する。						
4	ひらかたエコフォーラム開催事業		今年度も枚方市と協働で、環境団体の交流や活動発表、広く市民に向け環境啓発、意欲喚起を行うための場として開催する。具体的には、環境活動各種表彰、環境活動団体のブース出展などを行う。	2月	メセナひらかた会館			¥175,300（補助金）	¥175,300（会場設営費、講師謝金等）

	事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
5	環境情報コーナーの運営業務委託事業	枚方市からの委託事業として、環境教育及び環境啓発の拠点である「環境情報コーナー」の管理運営業務を行う。 4年目となる今年は、新たに、サプリ村野に設置している太陽光発電の発電状況等を表示するモニターの設置やゴミ減量アイデアコンテスト作品の掲示なども行う。また、引き続き、各種環境パネルを制作・展示、各種体験補助、緑のカーテン事業、夏休みの自由研究支援等を行うなど、委託業務内容を充足させるよう事業を行う。 また、市民が気軽に訪れ、環境への興味をもってもらえるよう、来て楽しんでもらえるような仕掛けも工夫する。	4月1日～3月31日	環境情報コーナー・環境保全研修	運営委員会	市民	￥157,884 (受託費)	￥157,884 (モニター購入及び設置工事費、パネル作製費、水槽購入費用等)
6	総会及び会員交流会等開催事業	ひらかた環境ネットワーク会議の通常総会及び会員交流会を開催する。	6月5日	環境保全研修室	事務局	市民	¥20,000 (会費等)	¥20,000 (通信費、印刷費等)
7	広報事業 (1) 会報誌[環境ひらかた]発行事業	会員や関係団体へ、当法人全体の活動を伝えることを目的に、A4版8ページの会報誌を年4回発行する。全会員および協賛・協力団体への配布するとともに、及び各種イベント参加者や情報コーナー訪問者にも手渡しし、当法人のPRにも活用する。	4月1日～3月31日	事務所	事務局	市民	¥220,000 (会費等)	¥220,000 (発送費、印刷費等)
	(2) HPの管理運営事業	内容をさらに充実していく。今年度は、ＳＮＳへの発信も行いやすいよう随時プログラムを更新していく。また、活動報告やイベントのお知らせなどを迅速に行う。	4月1日～3月31日	事務所	事務局	市民	￥10,000 (会費等)	￥10,000 (リニューアル費等)
	(3) その他の広報活動	昨年度同様、各種広報媒体、各種イベント等の機会を有効かつ積極的に活用し多種多様な広報活動を行う。					¥0	¥0
8	(1) 第1号市民共同発電所管理事業	光の峰保育園に設置している市民共同発電所第1号機の管理を行うと共に1号機を通して太陽光発電についての情報発信を行う。 この事業は今年の10月で終了となる	4月1日～10月31日	光の峰保育園	自然エネルギー部会	市民	￥134,320 (寄付金)	￥134,320 (減価償却費)
	(2) 第2号市民共同発電設備の利活用事業	第2号市民共同発電設備としてピコ（超小）水力発電設備を市民の集まる場所に設置するプロジェクトを発足し、広く市民にピコ水力発電と自然エネルギーの具体化利用のＰＲに活用したい。	4月1日～3月31日	枚方市内			￥100,000 (寄付金)	￥100,000 (調査費、試作費用等)

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
9	モビリティ・マネジメント事業	(1) 「ひらかた交通タウンマップ」作製配布事業	「ひらかた交通タウンマップ」及び啓発チラシを年２回更新・作成し、転入全世帯及び必要とする住民にを配布することで、市内の公共交通の利便性を知って頂き、クルマと賢くつきあっていく社会を目指す。	4月1日～3月31日	枚方市役所及び支所	公共交通部会	市民	￥1,744,400（受託費）	￥1,694,400（マップ作製費、各種印刷物作成費、指導料者金受託費）
		(2) 「路線図」作製事業	①枚方市駅掲出用路線図 ②枚方市駅北口及び南口のりばご案内 ③京阪バス時刻表用路線図 ④交野市路線マップ 上記マップを作成することで、公共交通の利便性を知って頂き、クルマと賢くつきあっていく社会を目指す。	4月1日～3月31日					
		(3) 公共交通利用促進事業	28年度開発した「ひらかた交通すごろく」を枚方市とともに、出前授業実践者育成を行い、出前事業に活用する。	4月1日～3月31日	枚方市全域				
		(3) 公共交通利用促進イベント事業	市内の桜の名所や歴史文化史跡などを巡る1日イベント「バス！のってスタンプラリー」を年2回実施し、公共交通の利便性と枚方のまちの楽しさを体験していただく。また、案内マップを兼ねたチラシを作成・配布する。	春、秋	枚方市全域と周辺都市の一部	公共交通部会 まちづくり部会			
10	まちづくり推進事業	(1) 環境美化の推進事業	重点地区を定期的に清掃し美化を進める。そして、地域清掃活動を活発にする為に広報活動を展開する。	4月1日～3月31日	枚方市内	まちづくり部会	市民	￥30,000（印刷費、謝金、消耗品等）	￥30,000（印刷費、謝金、消耗品等）
		(2) 良好な景観形成の推進事業	地域に花の設置を企画するとともに地域住民と連携しながら花を使った良好な景観をつくっていく。						
		(3) 歴史文化遺産の保存と活用事業	今年度も、市民を対象に歴史文化遺産を知る為の魅力発見ウォーキングやツアーを他団体と協力し実施していく。また、「まちづくり講座」を実施し、”特色あるひらかたのまちづくり”を目指す。						
		(4) フォトラリーイベント実施事業	街並み保全及びまちづくりへの意識啓発のため、参加型イベント「フォトラリー」を実施する。						

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
11	環境教育推進事業	(1)環境教育の出前授業の実施事業	今年度は、出前授業の実施校を増やすため、年度初めに学校園へ出向き出前授業のＰＲを行う。加えて、他部会と連携した出前授業にも積極的にも取り組む。さらに新たなメニュープログラムの作成やプログラムの見直しも行う。 また、枚方市に対し、市内の環境出前授業の一括受付等を働きかける。	4月1日～3月31日	市内学校園等	環境教育部会	市民・児童・生徒	￥156,000 (寄付金等)	￥156,000 (交通費等)
		（２）環境啓発・環境教育ツール作成事業	出前授業や啓発イベント等で使用する学習ツールの作成を行う。	4月1日～3月31日	市内学校園等		学校園等	¥50,000	¥50,000
12	S―EMS支援事業	S-EMS構築・運用の支援事業	今年度も「枚方市学習環境整備PFI事業」の一環である「S-EMS支援事業」を、受託事業として行う。3巡目を終え今年度は中間まとめの報告書を作成する。	4月1日～3月31日	市内学校園等	S―EMS支援プロジェクトチーム	学校園	¥1,570,000 (受託料)	￥1,570,000 (従事者給与、交通費等)

２．収益事業

該当計画なし